

政務活動一覧

議員名：藤繩 喜和

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書番号
	住所	活動先の名称	対応者		
令和5年8月 10～11日	大阪市	台北駐大阪経済文化弁事所	弁事所長	鳥取県と台湾との交流促進について意見交換	活動報告（県外）のとおり
令和5年8月 23日	豊岡市	山陰海岸ジオパーク推進協議会外	中瀬ゼネラルマネージャー外	山陰海岸事パーク三府県議会議員の会総会外	活動報告（県外）のとおり
令和5年8月 26～29日	台中市外	台中市政府	台中市長外	鳥取県台中市友好交流5周年記念事業外	活動報告（国外）のとおり
令和5年9月 9～10日	米子市	米子日吉津商工会白鳳の里	米子日吉津商工会 土井一朗会長外	大山時間サイクルフェス 30thサイクルカーニバル式典外	A-11
令和5年10月 24～25日	米子市	弓ヶ浜サイクリングロード	現地調査 米子市副市長	サイクリングロード走行調査外	A-13、A-14

- ・交通費（JR等運賃、タクシーチケット代、駐車場代）、宿泊費、会議等への参加費及び会議の開催経費（会場代、講師謝金等）に政務活動費を充当する場合に記載すること。
- ・県外及び国外での政務活動については、別途「活動報告（県外・国外）」を提出すること。

【様式】

政務活動一覧

議員名：藤繩 喜和

旅行期間	活動日時	活動先			政務活動の内容	関連領収書番号
		住所	活動先の名称	対応部局等		
令和5年11月8~11日	11月8日 14:30~ 16:30	長野市	長野県庁	観光誘客課 健康増進課	スポーツコミッショング、健康づくり県民運動について調査	活動報告(県外)のとおり
	11月9日 10:30~ 15:40	白馬村	岩岳古民家外	白馬岩岳マウンテンリゾート	リノベーションによる地域活性化、マウンテンリゾートの取組について調査	"
	16:10~ 17:00	"	白馬村役場	白馬村観光局	スポーツツーリズム、山岳スキーの普及について調査	"
	11月10日 10:00~ 10:20	長野市	長野市役所	長野市長	表敬訪問・意見交換	"
	10:30~ 11:30	"	"	文化スポーツ振興部国スポ・全障スポ推進課	スポーツを軸としたまちづくり、国スポの準備状況について調査	"
令和5年11月15~17日	11月16日 10:00~ 12:00	東京都	環境省 文部科学省 観光庁	国立公園課長 国際統括官 観光地域振興部長	山陰海岸ジオパーク三府県議会議員の会要望活動	"
	11月16日 18:30~ 20:00	"	都内	参議院議員 藤井一博氏 友納理緒氏	医療機関における看護師不足について意見交換	"
令和6年2月7日	2月7日 19:00~ 20:30	米子市	米子市	米子市副市長	国スポの施設整備について意見交換	A-30

- ・交通費（JR等運賃、タクシーダイ、駐車場代）、宿泊費、会議等への参加費及び会議の開催経費（会場代、講師謝金等）に政務活動費を充当する場合に記載すること。
- ・移動日等も含め政務活動が複数日に渡る場合は、移動日等を含めた「旅行期間」と実際の政務活動を行った「活動日時」を記載すること。なお、旅行期間が1日である場合は、旅行期間欄は空欄とし、活動日時欄の時間は記載不要とする。
- ・県外及び国外での政務活動については、別途「活動報告（県外・国外）」を提出すること。

活動報告（県外）

議員名：藤繩 喜和

活動事項	鳥取県と台湾との交流推進について
活動年月日	令和5年8月10日（木）
場所	大阪市
活動の相手方	台北駐大阪経済文化弁事処長 外
活動の目的	鳥取県と台湾との交流推進
活動の内容	<p><面談者>台北駐大阪経済文化弁事処 処長 洪 英傑氏 課長 吳 氏</p> <p>この度大阪弁事処長に就任された洪氏に祝意を伝えるとともに、鳥取県と台湾との交流推進を要望した。</p>
活動の結果等	<p>県議会日台親善議員連盟会長として、県担当課とともに大阪経済文化弁事処長の洪英傑氏と吳課長を訪問した。</p> <p>日台親善議員連盟の設立を報告し、今後の取組について意見交換を行った。</p> <p>相互交流を更に深め、就中、台中市との友好交流協定が5周年を迎えることから、弁事処の協力を要請した。</p> <p>洪処長からは「鳥取県との交流推進に誠意を持って取り組みたい。」との発言があり、交流促進を相反で確認した。</p>
関連領収書番号	A 5～A 8

活動報告（県外）

議員名：藤繩 喜和

活動事項	山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会総会等
活動年月日	令和5年8月23日（水）
場所	豊岡市
活動の相手方	山陰海岸ジオパーク推進協議会 外
活動の目的	山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会総会開催、要望活動、現地調査
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会総会 令和4年度事業報告、令和5年度事業計画 外 各府県からの情報提供 ・要望活動（協議会と三府県に対して） ・現地調査（日高神鍋観光協会、出石まちづくり公社）
活動の結果等	<ul style="list-style-type: none"> ・来賓挨拶 豊岡市副市長 西上均氏 新年度の審査に向けて4年間の再認定を得られるよう、関係機関と連携し努力する。 推進協議会 ゼネラルマネージャー 中瀬氏 4年間のグリーンカードを目指すという大変な課題を突き付けられている。民間の玄武洞ミュージアムのショップでの鉱物販売が問題となっている中、鉱物販売対策検討会を立ち上げ、新たな対応を検討する。 ・要望活動 銀杏会長→山陰海岸ジオパーク推進協議会 中瀬氏 森口副会長→丹後広域振興局 平井局長 門間副会長→兵庫県民局 多田局長 銀杏会長→鳥取県生活環境部長 若松部長 ・現地調査 日高神鍋観光協会 岡藤泰明会長 「神鍋高原ゆきみらい100年宣言」に係る取組について (株) 出石まちづくり公社 観光ガイド 氏 「出石町のまちづくりに向けた取組について」
関連領収書番号	A31

活動報告（国外）

議員名：藤繩 喜和

活動事項	鳥取県と台湾台中市との友好交流協定締結5周年記念式典参加、台南市政府表敬訪問 外
活動年月日	令和5年8月28日（月）
場所	台中市政府、台南市政府 外
活動の相手方	<ul style="list-style-type: none"> ・盧台中市長、黃國榮台中副市長、劉台中市議會議長、 (株)裕源 謝明達社長 ・葉台南副市長、王副秘書長 外
活動の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県と台中市との友好交流事業への参加 ・鳥取県物産展の現地調査 ・台南市政府表敬訪問
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・台中市との友好交流協定締結5周年記念式典への参加 ・台中市内の高級スーパーマーケット裕毛屋が扱う鳥取県産物の市場調査と意見交換 ・台南市政府葉副市長表敬訪問
活動の結果等	<p>・台中市とは約30年前に梨の穂木を輸出してから鳥取県との交流が始まる。この間、農業、青少年、文化、観光の分野で交流が続き、2017年に観光交流協定が締結され、翌2018年に友好交流協定が締結された。昨年、協定締結から5周年を迎えた。今回の記念式典に参加した。</p> <p>この間に林市長から盧市長に交代し、式典で市長が「両地域の温泉交流など、民間交流を誇らしく思う。今後はコロナで阻まれていた交流を積極的に進めていきたい。」と挨拶された。</p> <p>2019年に鳥取県を訪問された黄副市長と再会し、相互交流の促進を確認した。</p> <p>・裕毛屋で鳥取県物産展の現地調査を行った。「食パラダイス鳥取県」のタイトルで二十世紀梨、山芋、サーモン弁当、和牛弁当、日本酒、各種せんべい等を展示・販売しており、サーモン弁当、和牛弁当が好評とのことだった。買い物客にも聞き取りしたが、和牛弁当がおいしいと購入していた。</p> <p>・台南市の文化財の多くは日本の統治時代に作られている。</p> <p>葉副市長：鳥取県は雪が降り、温泉もあって魅力がある。 鳥取県に行く機会があれば幸いだ。</p> <p>2019年に鳥取県を訪問された王副秘書長に再会し、交流を深めることで合意した。</p>
関連領収書番号	A 9～A 10

活動報告（県外・国外）

議員名：藤繩 喜和

活動事項	長野県、白馬村、長野市の取組調査
活動年月日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年11月8日（水） 移動日、調査、宿泊 14:30～16:30 長野県庁 スポーツコミッショングの取組、健康づくり県民運動に関する調査 ・令和5年11月9日（木） 調査、宿泊 10:30～15:40 白馬岩岳エリア、スノーピーク、岩岳マウンテンリゾート現地調査 16:10～17:00 白馬村役場 スキーの取組調査 ・令和5年11月10日（金） 調査、移動日 10:00～10:20 長野市長表敬訪問 10:30～11:30 長野市役所 スポーツを軸としたまちづくり、国・スキーの準備状況について調査
場所	長野県庁、長野市役所、白馬村役場 外
活動の相手方	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県観光誘客課 課長補佐 山田むつみ氏 " 健康増進課 課長補佐 井澤紀子氏 ・岩岳リゾート前代表取締役 [REDACTED] 氏、[REDACTED] 氏 ・スノーピークランドステーション白馬 店長 [REDACTED] 氏 ・白馬村観光局 福島洋次郎氏 ・長野市長 萩原健司氏、長野市国・スキー・全障スキー推進課 課長 高池正文氏 外
活動の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツコミッショングの取組について聞き取り調査 ・健康づくり県民運動「信州ACEプロジェクト」の取組について聞き取り調査 ・古民家リノベーションによる地域活性化の取組について聞き取り調査 ・スノーピークの取組について現地調査 ・白馬村のスキー等の取組について聞き取り調査 ・長野市の国・スキー大会の準備状況等について聞き取り調査
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・観光誘客課山田補佐からスポーツコミッショングの事業、取組について聞き取り調査し、意見交換を行った。 ・健康推進課井澤補佐から県民運動「信州ACEプロジェクト」の取組について聞き取り調査し、意見交換を行った。 ・[REDACTED] 氏、[REDACTED] 氏から岩岳エリアの古民家リノベーション、白馬リゾート構想について聞き取り、現地調査した。 ・[REDACTED] 氏からスノーピークの景観を活かした取組について聞き取り、現地調査した。 ・福島氏外から山岳スキー（スキー）の普及について聞き取り調査した。 ・国・スキー・全障スキー推進課高池課長外から国・スキーの準備状況について聞き取り調査し、意見交換した。

	<ul style="list-style-type: none"> ・長野市のスポーツを軸としたまちづくりの推進について聞き取りを行った。
活動の結果等	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツコミッショングの取組について（山田むつみ課長補佐） 平成28年8月に行政（50市町）、経済団体、観光団体、スポーツ団体、報道機関等76団体で構成。 ”みる”客、“する”客を獲得するためスポーツを通して地域活性化を支援している。企業の関心と協力が不可欠である。 スポーツ合宿、会議、大会等を誘致するためのMICE誘致推進員を配置（令和元年）した。東京オリンピックでは4市4ヶ国5件のトレーニングキャンプを誘致した。 ・健康づくり県民運動「信州ACEプロジェクト」について（井澤紀子課長補佐） 健康長寿の要因として、高齢者の就業率が高い、野菜の摂取量が多い等がある。 Action：体を動かす（男子9000歩、女子8500歩）、Check：検診を受ける（年1回必ず受診）、Eat：健康に食べる（塩分を減らし野菜を増やす） 令和3年値、健康寿命全国1位、医療費の削減につなげたい。 ・岩岳古民家リノベーションによる地域活性化の取組について 民宿が100軒から40軒に減少するなど、地域の活力が失われていた。古民家の所有者の理解を得て、リノベーションでコンドミニアムとして長期滞在型が可能となる。スキーパーが激減する中、オールシーズンのグリーンリゾート化を目指し、マウンテンバイク等のアクティビティを仕掛け、スキーパーを上回る誘客に至った。リピーターをはじめとする誘客は宿泊施設が不可欠で、古民家リノベーションのコンドミニアム化でオールシーズンのリゾート化が可能となった。これらは地元の若者等、■氏を中心とした民間の方々の仕掛けによるもので、今後の本県のリゾートの取組に参考となった。 ・Snow Peak Land Station Hakubaについて スノーピークは白馬の景観を活かした登山・キャンプ用品の路面店で、芝生スペースでは白馬三山の絶景のもと週末マルシェの開催、キャンプサイトの常設があり、レストラン、カフェを併設し、白馬村観光局インフォメーションが仮設されていた。 ・白馬村におけるスポーツツーリズムについて 白馬特有のパステースノーでバックカントリーの展開に取り組まれている。山岳スキー（スキーモ）を種目として普及に努めている。 ・長野市のスポーツを軸としたまちづくりの推進について 令和3年10月に「第三次スポーツ推進計画」（令和4年度～8年度）を制定した。総合型地域スポーツクラブとの連携で地域のスポーツ活動を促進している。プロスポーツチーム（サッカー、バスケットボール）があり、地域スポーツの活性化に貢献している。 ・国民スポーツ大会等の準備状況について 各種競技の開催地の決定が遅れている。施設整備に対する市民の理解はある。
関連領収書番号	A 15～A 19

活動報告（県外・国外）

議員名：藤繩 喜和

活動事項	山陰海岸ジオパーク推進三府県議会議員の会 関係省庁への要望活動、看護について国會議員との意見交換
活動年月日	令和5年11月15日（水） 移動日、宿泊 " 11月16日（木） 10:00～10:15 環境省 10:40～10:55 文部科学省 11:45～12:00 観光庁 18:00～20:00 国會議員 宿泊 " 11月17日（金） 移動日
場所	東京都内 各省庁
活動の相手方	環境省、文部科学省、観光庁、国會議員
活動の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・山陰海岸ジオパーク再認定、ジオパーク活動おに対する支援等の要望 ・看護師に関する意見交換、要望
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・面談者 環境省国立公園課長 番匠克二氏 文部科学省国際統括官 渡辺正実氏 観光庁観光地域振興部長 中村広樹氏 参議院議員 藤井一博氏 " 友納理緒氏
活動の結果等	<ul style="list-style-type: none"> ○各省庁の回答 <ul style="list-style-type: none"> ・国立公園とジオパークが連携することが重要。 ・竹野スノーケルセンターの機能を活用してほしい。 ・ビジャーセンター等ハード面の要望は競争がある。 ・認定がイエローカードの原因となった玄武洞ミュージアムの件は、文科省としてもなんともしがたい。 ・バリアフリーの整備は観光資源として重要と考える。 ・玄武洞ミュージアムの鉱石販売について、営利目的以外の趣旨の説明ができていない。 ・教育的価値等、子どもたちに対する教育が大切。 ・三府県の3つのDMOの広域周遊事業に支援している。 ・映える写真には山陰のカニが効果がある。 ・外国からの旅行客はアドベンチャーツーリズムなので、ガイドの確保・育成が課題。 ○国會議員の対応と回答 <ul style="list-style-type: none"> ・看護師不足、勤務体制、待遇改善等の深刻な課題解決のため、国の制度の制定に努めていく。
関連領収書番号	A20、A23～A29